

愛媛県立図書館利用案内

★本を借りるとき★

1. 「利用カード」を作りましょう。
 - ・愛媛県在住・在学の方は、だれでもカードを作れます。
 - ・本人の住所確認ができるもの（生徒手帳や保険証など）が必要です。
2. 本は、5冊まで3週間借りられます。
 - ・カウンターに、借りたい本とカードを出してください。
 - ※本は大切に扱い、友達に貸したり失くしたりしないようにしましょう。

★本を返すとき★

1. 返す本をカウンターに出してください。（カードはいりません。）
 - ・次の予約が入ってない場合は、延長ができます。
2. 図書館が開まっているときは、玄関外の返却ポストに入れてください。
 - ※本が汚れていたり、大事なものをはさんだりしていないか確認してください。
 - ※返却期日は守りましょう！！

★本を探すとき★

1. 図書館の検索用コンピュータで探すことができます。
（書名や著者名で検索できます。）
2. インターネットや携帯電話から探すこともできます。
 - ※分からないときには、カウンターでたずねてください。

★本を予約するとき★

1. 予約カードに必要事項を記入して、カウンターに出しましょう。
2. パスワードを登録すると、インターネットや携帯電話から予約することもできます。
 - ※パスワードの登録は、カウンターで申請してください。



みきゃん

愛媛県立図書館

〒790-0007 愛媛県松山市堀之内

TEL: 089-941-1441(代) FAX: 089-941-1454

★開館時間★(火～金)午前9時40分～午後7時
(土日・祝日)午前9時40分～午後6時
(子ども読書室は午後5時まで)

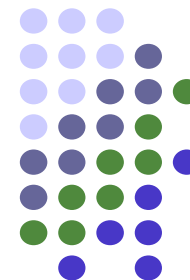
★休館日★ 月曜、館内整理日(月末)、年末年始

<http://www.ehimetosyokan.jp/contents/index.htm>
(携帯サイト <http://www.ehimetosyokan.jp/contents/i>)

愛媛県立図書館 YAコーナー

YAつうしん

Vol. 28 2013. 6



←携帯サイトはこちら。
本の検索や予約ができます。
登録にはパスワードの申請が必要です。

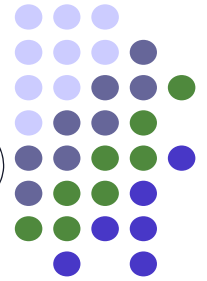




草と、木と、青春。



緑あふれる季節にぴったりの本を集めてみました。こんな青春の過ごし方はいかがですか…？



『屋久島の山守 千年の仕事』

高田久夫/著 草思社

樹齢千年以上の巨大な木に覆われた島、屋久島。重機の入らないこの島で、巨木を倒し、割って、人力で運び出してきた「山守」高田久夫。山の仕事は千年先を考えて木を伐り、苗木を植える。17歳から半世紀以上を山に生きた「伝説の木こり」が、その生涯と仕事を語る。



『木工少女』

濱野京子/著 講談社

1年間限定で山奥の村に引っ越してきた美楽は、東京に帰りたく毎日思っていた。しかし、山の中に木工の工房を構える「デンさん」に出会い、木に触れ合うことで自分がここにいた「証」を残そうとする…。木工を通して成長する少女の物語。



『草にすわる』

市河紀子/選詩 理論社

…「わたしの まちが이었다
こうして 草にすわれればわかる」。
(八木重吉『草にすわる』)

谷川俊太郎、工藤直子、まど・みちお等の作品から、新緑のなかでたくましく生きるイメージの詩を集めた、アンソロジー。



『生きるぼくら』

原田マハ/著 徳間書店

いじめを受け、ひきこもりだった麻生人生は、母親の失踪をきっかけに、蓼科でひとり暮らしを続ける祖母の家を訪ねる。おばあちゃんのおにぎりのおいしさに感動し、初めてのコメ作りに挑戦。田んぼから前をむいて歩み始める人生の心の成長を描く物語。



ご質問やご意見は、メールでも受け付けます。

アドレスは、ya@ehimetosyokan.jp

(件名に「YAメールレファレンス」と入れてください。)

★お名前、連絡先メールアドレスも忘れずに入力してください。